

MARI KUMAMOTO



©Shimokoshi Haruki

熊本マリが贈る極上の ピアノ・エンターテインメント

テレビ、ラジオ、雑誌の連載など各方面で大活躍の熊本マリと
スペシャル・ゲストによる、軽妙なおしゃべりと名曲のコンサート。
劇場のほか、サロンやレストランなどを素敵なエンタメ空間にシヨアアップします。

PIANO + WHO?

with Junichi Ishida

『作曲家のラブレター』

朗読 ▶ 石田 純一

*本公演企画は、クルト・バーレン著／池内紀訳『音楽家の恋文』
西村書店刊をもとに構成されています。



with Hajime Mizoguchi

『旅するチェロは ピアノの翼にのって』

チェロ・音楽
▶ 溝口 肇



with Katsura, Yonedanji

ピアノ音楽劇『二人のモーツァルト』

台本・出演・ピアノ
▶ 桂 米團治



with Asato Shizuki

『カルメン』

宝塚歌劇団宙組初のトップスター
ともに贈る女と男の永遠の物語…



価格および詳しい内容は、お問い合わせください。

プロアルテムジケ  PRO ARTE MUSICA E

ヴォーカル ▶ 姿月あさと

03(3943)6677 〒112-0013東京都文京区音羽1-20-14-5F
www.proarte.co.jp info@proarte.co.jp

熊本マリが贈る極上の ピアノ・エンターテインメント



with Junichi Ishida 『作曲家のラブレター』

ただ君一人のために弾いている (シヨパン)
天国も地獄も全てあなたの中 (リスト)
どうにも君に会いたくて、君を胸に抱きしめたくて (シューマン)

目録

シヨパン：ノクターン 作品9-2
エチュード 作品10-12「革命」
ノクターン遺作
リスト：愛の夢 第3番
ハンガリー狂詩曲

名曲誕生の裏側には、数々のドラマが隠されていました。そのドラマティックなメッセージや想いを情熱のピアニスト熊本マリが演奏と、臨場感あふれる石田純一の朗読で、手紙＝ラブレターが伝えられます。切なかつたりロマンチックだったり、聴いているだけで、照れてしまいそうなラブレターを全てあなたに宛てられたものだと思像して、そして聴いて、ご堪能ください。

シューマン：子どもの情景より「トロイメライ」
献呈 (リスト編曲)
ブラームス：ワルツ 第15番 1長調 作品39-15
間奏曲 1長調 作品118-2 ほか

with Asato Shizuki 『カルメン』 宝塚歌劇団宙組初のトップスター ともに贈る女と男の永遠の物語…

情熱のピアニスト熊本マリ (カルメン) と宝塚歌劇団宙組初のトップスター姿月あさと (ホセ) のコラボで贈る女と男の永遠の物語…

あなたの心は一枚の風景画…

穏やかな月の光は悲しくも美しく… [ポール・ヴェルレール]
ピアノ演奏と詩の朗読によってはじまるコンサートは、さまざまな恋愛模様を紡ぎながら進んでいきます。

ハイライトは、「カルメン」。
フランスの作曲家ビゼーの傑作オペラを、カルメンは、情熱の国スペインに生まれたピアニスト熊本マリがピアノ演奏とともに、ホセを元宝塚歌劇団トップスターでヴォーカリストの姿月あさとが、歌、朗読、演技とヴァライエティゆたかにに演じていきます。

そして、恋愛をテーマにしたふたりのトークもあり。
クラシック音楽、ミュージカルや宝塚歌劇団の名ナンバー、またエディット・ピアフの名曲シャンソンなども楽しめる素敵なコラボレーション・コンサートです。

with Hajime Mizoguchi 『旅するチェロはピアノの翼にのって』

テレビ朝日が放送する1万回超番組「世界の車窓から」のテーマ音楽を担当する、作曲家でチェリストの溝口肇とのコラボで綴るカジュアルにチェロの響きを楽しむコンサートです。一度は耳にしたことのあるテレビで流れる音楽をはじめ、チェロやピアノの名曲、オペラの美しいメロディー、ピアノ作品など、ピアノとチェロの魅力をたっぷりと、でも普段着で気

軽に楽しめるステージです。また、いろんな話題が飛び出すアドリブトークにも注目です。

【よりクラシックにチェロを楽しむバージョン】

ビートルズ・オン・クラシックのナンバーでおなじみの〈カルテット1966〉のチェリスト、林はるかを用いし、バッハやブラームス作品に、ジョン・レノン・オン・クラシックのナンバーも加えたプログラムも用意しています。

with Katsura, Yonedanji

ピアノ音楽劇 『二人のモーツァルト』

台詞をしゃべっているのが、米團治扮するモーツァルト。そこに登場し、ピアノを弾きはじめる熊本マリ。
米團治が「お前は何者」と尋ねると、熊本は「モーツァルト」と答えます。「オレがモーツァルトだ」

と米團治が言えば、熊本は「本当のモーツァルトはしゃべらない…」二人のモーツァルトをめぐる、おかしくて不思議なストーリーがチャーム的なモーツァルトのメロディーにのって展開する新しい音楽劇をお楽しみください。

with Mari Kumamoto レクチャー！ クリニック！ コンサート！ 『ピアノで愛と勇気を！』

ピアニスト熊本マリが、あのグレン・ゲールドからメッセージをもらったことなど、これまでの音楽人生をつづったトーク・エッセイ風の①レクチャー、独特の教授法による②ピアノクリニック、そして古今東西の名曲による③コンサートと、ピアノをめぐる3つのイベントで、観客のみなさんや、音楽が好きで日々ピアノに取り組む子どもから大人へ、ピアノで「愛と勇気」を与えます！

Profiles



熊本 マリ (ピアノ)

東京生まれ。10歳で家族と共にスペインへ移り住む。スペイン王立マドリッド音楽院、米国ジュリアード音楽院、英国王立音楽院にて研鑽を積み、英国ニューポート国際音楽コンクールで入賞、故ダイアナ妃からディプロマを授与された。スペインの作曲家モンボウのピアノ曲全集の録音を世界で初めて完成、伝記『ひそやかな音楽』を翻訳した。2012年にはベネズエラ交響楽団と共演

するなど、その活躍は国内外にとどまらない。CDはキングレコード、日本コロムビアより多数リリース。テレビ・ラジオへの出演や執筆活動など、多才な活躍で幅広いファンを獲得している。2017年、E.サティとW.ギョックのCDをキングレコードより2タイトル同時リリースする。現在、大阪芸術大学 (演奏学科) 教授。神奈川県マグカル大使。
オフィシャルサイト：www.marikumamoto.com
Facebook：ピアニスト 熊本マリ

石田 純一 (俳優)

1954年1月14日東京都生まれ。早稲田大学商学部中退。1979年ドラマ『あめりか物語』(NHK)でデビュー。1988年『抱きしめたい』(フジテレビ)、『想い出にかわるまで』(TBS)などのトレンドードラマに出演し人気を博す。その後もバラエティ、ドラマ、映画、舞台、ニュースキャスターなど様々なジャンルで活躍。現在、朝日放送『おはよう朝日です』のコメントーターを務めている。
オフィシャルサイト：www.ishidajunichi.com

桂 米團治 (落語家)

1958年12月20日大阪市生まれ。関西学院大学文学部卒業。1978年8月父である桂米朝に入門。落語家でありながら、ピアノ演奏を趣味とし、ミュージカルやクラシック音楽に凝り、特にモーツァルト熱は重症。モーツァルトの生まれ変わりだと信じてる。オーケストラと競演やオペラと上方落語の合体「おべらくご」という新分野も確立した。幅広い趣味を謳歌しつつも、古典落語に純粋な心で向き合う。
オフィシャルサイト：www.yonedanji.jp

姿月あさと (ヴォーカル)

宝塚歌劇団宙組男役トップスター。退団後ソロ・ヴォーカリストとして活躍。TVラジオ出演等も多岐に渡る。2010年秋元康脚本演出による姿月あさと一人芝居「Actress」をCDアルバムとともに発表。12年世界初女性キャストだけのブロードウェイミュージカル「CHICAGO」にピリー・フリン役で出演。その後宝塚歌劇団OGバージョンでのCHICAGOでも横浜、東京、大阪の他、本場ニューヨークでも開催し大好評を博した。人気ライブ「THE PRAYER」は毎回好評を得ている。